

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

政策名	交流・環境	27年度事業・施策評価結果			責任者	建設部 総合開発課長
施策名	うるおいと魅力のある港湾空間の形成	成果	コスト			
事務事業名	ガーデンふ頭再開発の推進	継続	拡大	拡大	連絡先 連携課	052-654-7971
目的	対象(誰・何を)	ガーデンふ頭			事業 期間	平成22~30年度
	意図(どうい う状態にしたいか)	多くの人が賑わう場として充実させます。				
概要	再開発の実現性や民間事業者の進出意欲を高めるため、平成29年度秋頃を目途に「ガーデンふ頭再開発基本計画」を策定し、その後、事業化に向けた検討を進め、ガーデンふ頭全体の再開発を推進します。				根拠 法令等	
28年度の実施予定	幅広い観点から検討を行うため、学識者等で構成する基本計画検討委員会を設置することとし、基本計画のうち、基本方針、機能配置計画までを取りまとめます。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
					関連 シート	

2 DO(実施)

28年度に実施した 内容・結果	ガーデンふ頭再開発基本計画検討委員会を2回開催し、幅広い観点から議論を重ねながら、ガーデンふ頭の役割、目指す将来像、基本方針、機能配置の考え方などを検討しました。					
コスト	単位	26年度	27年度	28年度	合計(22年度~)	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	3,132	0	9,202	21,695	
人件費	千円	26,427	24,616	29,206	163,580	
合計	千円	29,559	24,616	38,408	185,275	

3 CHECK(検証)

指標名	26年度	27年度	28年度	最終目標	30	指標の説明・目標値の考え方	外部要因
ガーデンふ頭におけるにぎわいの創出に向けた検討の進捗状況(全5工程) (進行管理型)	目標	-	1	3	5(累計)	以下の項目のうち完了した工程数を合計します。 ①課題の整理②基本方針の設定③機能配置計画の取りまとめ④行動計画の取りまとめ⑤事業化の検討	
	実績	-	1	3			
	事業進捗状況(28年度)			順調	やや遅れ・遅れ		
	目標						
	実績						
	事業進捗状況(28年度)						
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	検討委員会において幅広い観点から検討を行い、目指す将来像・基本方針の設定および機能配置の考え方を取りまとめました。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性	○	ガーデンふ頭は親しまれる港づくりの拠点として、にぎわいの創出を図る必要があり、ガーデンふ頭の再開発は県民・市民からのニーズも高く、実施していく必要があります。					
有効性	○	ガーデンふ頭再開発することによって、魅力ある港湾空間を形成することができると考えています。基本計画の策定については、予定通り、ガーデンふ頭の役割、目指す将来像、基本方針、機能配置計画の検討を行いました。					
効率性	○	ガーデンふ頭再開発は、効率的な開発・管理運営となるように検討してまいります。					

4 ACTION(取組)

施策評価結果	29年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	拡大	維持	再開発の実現性や民間事業者の進出意欲を高めるためのガーデンふ頭再開発基本計画を策定し、同計画に基づくガーデンふ頭全体の再開発を早急に推進する必要があるため。 【重点化】
課題			29年度以降の取組
ガーデンふ頭再開発においては、ふ頭全体の再開発に向けた検討を進める必要があります。			ガーデンふ頭再開発においては、引き続き、検討委員会で議論を重ねながら、パブリックコメントを実施し、平成29年秋を目途に基本計画を策定します。